

がんの仲間とともに

杉浦貴之

南福寺

トーク&ミニライブ

がんと宣告されても終わりじゃない、できることはある。

がんのイメージが変わるトーク&ライブ。

昨年に引き続き行います。どうぞお越しください。

2017年

3月2日(木)

開場 13:00 開演 13:30 終演 16:00

場 所 高野山真言宗 **南福寺**

福岡市中央区桜坂 3-3-20

TEL 092-531-5695

参加費 **2,000円**

■交通機関

西鉄バス 城南線「動物園入り口」

バス停下車 徒歩5分

駐車場あります

振込先 ゆうちょ銀行郵便振替 17420-38190111

松尾俱子(まつお ともこ)

■お問合せ・申し込み

(南福寺) 渡辺弘敦

goshozan@jade.dti.ne.jp

(青葉の会) info@hakata.main.jp

090-3193-9676 (松尾)

■締切り 2月25日(土)

市民ホスピス福岡分科会
「がんに語る集い」



NPO法人がんに学ぶ青葉の会

高野山真言宗 南福寺で行っている「がんに語る集い」は毎月26日午後6時～9時ぐらいまで。この会は、闘病者、看護している家族、愛する人を失った遺族、そして興味を持っている人達が、集まり語り合う場です。会則、会員制度がない、自由な空間を提供しています。

がんに学ぶ青葉の会は、2003年福岡県内のがん患者らが集まって結成、2010年8月にNPO法人化。現在全国各地に約300名の会員がいる。

『がんになっても安心して暮らせる社会に』という願いを込めて、患者さんと家族の情報交換の場として、講演会・セミナー、グループ活動を行っている。代表の松尾俱子は、1997年、胃がんで胃の大部分を摘出。余命5か月診断から19年の2015年「がんと生きるわたし流」を出版した。

杉浦貴之

(すぎうら たかゆき)

愛知県生まれ、28歳にしてがん宣告、手術。進行が著しく、余命は「早くて半年、2年後の生存率0%」。

2005年、がん克服者の思いを載せた命のマガジン『メッセンジャー』を創刊。同年12月、ホノルルマソン出場、2010年～2014年、がんサバイバーホノルルマソンを主宰し、全員完走・完笑！

「誰も知らない泣ける歌」「奇跡体験アンビリバーボー！」などにも出演。トークライブ、学校での講演と全国を駆けまわっている。2011年『命はそんなにやわじゃない』(かんき出版)を出版。

<http://www.taka-messenger.com/>